

【九戸村商工会】経営発達支援事業 評価シート

資料 2

《評価基準》 A：目標を達成することができた（100%以上）
 B：目標をおおむね達成することができた（80～99%）
 C：目標を半分程度しか達成することができなかった（30～79%）
 D：目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）
 E：未実施（0%）

I 経営発達支援事業の内容

事業	項目	3年度		実績	評価
		目標	実績		
1 地域の経済動向調査に関すること（指針③）	① 経営状況及び課題等に関する調査	53件	55件	コロナ支援の際に聞き取りにて調査	A
	② 各種資料を活用した経済動向調査	4回	4回	資料収集にて調査	A
	③ 会報による情報提供	2回	6回	臨時号として発行	A
	④ ホームページによる情報の提供	4回	3回	コロナ支援情報の提供更新	C
2 経営状況の分析に関すること（指針①）	① 基礎的経営データ収集による簡易経営分析支援	150件	53件	決算指導者に対し、簡易経営分析を実施	C
	② SWOT分析・経営分析支援	10件	14件	簡易経営分析支援者のうち、事業改善意欲の強い事業者、内持続化補助金申請6社、経営革新計画申請1社、ものづくり補助金申請1社、事業再構築補助金申請2社、その他補助金申請4件に対し支援を行った。	A
	③ 経営分析セミナーの開催（1回）	10人	3人	10月生産性向上編として実施	C
	④ 経営分析実施後のフォローアップ支援	20人（120回）	18人（130回）	自社の財務諸表をもとに経営分析支援を行った。	A
3 事業計画策定支援に関すること（指針②）	① 事業計画策定セミナー開催				
	(1) 事業計画策定	8企業	10企業	個別指導にて実施	A
	(2) 事業承継計画策定	5企業	10企業		A
	(3) 創業・第二創業計画策定	3企業	2企業	個別指導にて実施	C
	② 専門家派遣による計画策定支援				
	(1) 事業計画策定	5企業	13企業	7月1回、8月2回、9月3回、10月2回 計8回実施	A
	(2) 事業承継計画策定	5企業	5企業	11/22、24 12/8、14、21の5回実施	A
	(3) 創業・第二創業計画策定	2企業	0企業		E
	③ セミナー・専門家派遣事業を活用した事業計画策定事業者				
(1) 事業計画策定	5企業	6企業	小規模事業者持続化補助金申請	A	
(2) 事業承継計画策定	5企業	2企業		C	
(3) 創業・第二創業計画策定	5企業	0企業		E	
4 事業計画策定後の実施支援に関すること（指針②）	① 事業計画策定後の定期的フォローアップ	15企業（55回）	16企業（60回）	事業計画策定後の進捗管理	A
	② 経営革新計画認定セミナー	5企業	5企業	5月から9月までに4回実施	A
	③ 経営革新計画認定事業者	2企業	1企業	2企業の取り組みを行い 1企業認定された。	C
	④ 金融支援（マル経等斡旋）	6企業	4企業	マル経斡旋 4企業・2,300千円	C
	⑤ 金融支援（小規模事業者経営発達支援融資制度）	1企業	0企業	融資に関する案件なし	E
	⑥ 補助金活用支援（持続化補助金）	8企業	6企業	小規模事業者持続化補助金の導入支援 内4企業認定	C
	⑥ 補助金活用支援（いわて希望ファンド等）	1企業	5企業	ものづくり補助金他活用支援 内4企業認定	A
5 需要動向調査に関すること	① 九戸村消費者の買物動向調査（隔年）	1回	1回	まさぎね館来場者に対し、電子マネーの活用状況等聞き取りにて調査	A
	② 「まさぎね館」試験販売コーナー活用需要調査	3回	9回	市日にぎわいまつり開催時に実施	A
	③ 統計調査・業界紙・文献による需要動向の分析及び分析結果の提供	2回	3回	需要動向の分析実施	A
6 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること（指針④）	① 展示商談会及び物産展への出展支援及びフォローアップ	3回	16回	物産展や商談会開催情報の提供を行うも、フォローアップまでは至っていない。	A
	② 商工会ホームページを活用した販路開拓支援	2回	0回	ホームページによる情報の提供なし	E

II 地域経済活性化に関する取り組み

事業	項目	3年度		実績	評価
		目標	実績		
① 商店街賑わいづくりに関する取り組み	① 商店街の賑わいづくりに向けてのイベントの実施	3種	4種	「市日にぎわいまつり」、「連合福引き大売出し」、「宴・縁日」を実施	A
	② 街の駅「まさぎね館」の機能向上と駐車スペースの活用	1回	2回	「宴・縁日」実施	A
	③ 買い物弱者に対する買物支援の構築	—	—	移動販売車の誘致	A
	④ 九戸村の観光の振興に関する取り組み				
	(1) 九戸政実ゆかりの史跡巡りルートの設定	—	—	役場担当課職員との懇談にとどまる	B
	(2) 道の駅「おりつめ・おどで館」・街の駅「まさぎね館」の機能強化を図る	—	—	オドで館、まさぎね館での商品の共有やまさぎね館にWi-Fi設置を図る	A
	(3) 「村営くのへスキー場」等既存アウトドア施設の有効活用を図る	1回	1回	九戸スキー場の夏季の有効活用について現地視察にて有効活用の可能性を引き続き検討	A
	(4) 地域素材を活用した土産品やメニューの開発に関する取り組み	2回	3回	道の駅リニューアルに伴い地場産品を活用した商品開発支援に取り組む	A

III 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

事業	項目	3年度		実績	評価
		目標	実績		
① 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること	① 地域のとの金融機関支援情報交換	2回	4回	村内2金融機関を訪問し実施	A
	② 行政等との情報交換	1回	随時	11/18村長との懇談会を開催他、随時実施	A
	③ 他の支援機関との情報交換	随時	随時	近隣商工会との連携にて、経営計画策定事例及び支援事例に関する情報交換を行い、支援力の向上に努めた。	A
② 経営指導員等の資質向上等に関すること	① 岩手県商工会連合会の研修	延べ8回	延べ8回	県商工会連合会の研修計画に基づき受講し、職員のスキルアップを図った。	A
	② 全国商工会連合会の研修	1種	1種	経営指導員、補助員が経営指導員等資質向上WEB研修を受講	A
	③ 中小企業基盤整備機構の研修	1回	0回	未実施	E
	④ 職員自主研修会	随時	随時	研修に参加した職員を講師に、研修内容の報告会を兼ねた研修会を実施	A
	⑤ 支援活動の検討会	10回	10回	職員間で支援活動の内容について検討を行い、情報の共有化と支援力の向上、均質化を図った。	A
③ 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること	① 「経営発達支援計画評価委員会」による事業評価	1回	1回	評価に加え、事業計画についても検討を行った。	A
	② 経営発達支援計画の進捗状況の公表	随時	随時	HPにて公表	A